

千葉経大新聞

第59号
発行
千葉経済大学
千葉市稲毛区轟町
3-59-5 (〒263-0021)
TEL.043(253)9111(代)
FAX.043(254)6600
http://www.cku.ac.jp

旭日中綬章

祖父・父に次ぐ 叙勲の栄に浴しました



春の叙勲で「旭日中綬章」の栄に浴しました。5月11日に国立劇場で勲記と勲章の伝達があり、その後皇居で天皇に拝謁しました。今上天皇のあずかる春の叙勲は最後で、また千葉経済学園創立85年、短期大学開学50年、大学開学30年という大きな節目での受章であることに身が引き締まります。

学長 佐久間 勝彦

9月15日に千葉市のホテルで開催された「叙勲を祝う会」には、文部科学省大臣官房審議官瀧本寛氏、千葉県副知事高橋渡氏、千葉市長熊谷俊人氏、千葉県私立短期大学協会会長長谷川匡俊氏をはじめ



難題に当面しても賢明に対処する現場力を磨いて未来の故郷に戻ってもらう。それが、学園建学の精神「片手に論語片手に算盤」の、「算盤」に込める今日的な専門性であると考えています。

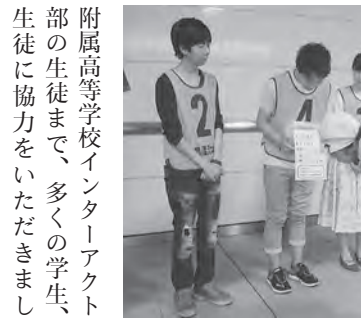
西日本豪雨募金活動について

学友会執行部 委員長
経済学科3年 羽中田 湧貴

平成30年7月に西日本を中心とした豪雨により、土砂災害や河川の氾濫など多くの被害が発生しました。我々にも少しでもできることはないかと思ひ、募金活動を計画させていただきました。



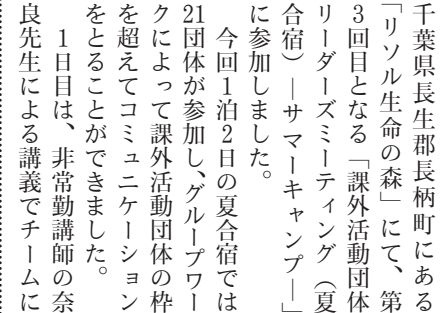
ボランティア同好会、短期大学部学友会執行部、さらには



集められた募金全額を、中央共同募金会を通じ、被災地でボランティアを行う方々のサポート資金として寄付させていただきます。今も被災地では復興作業が続いており、北海道で地震による被害も発生しています。

課外活動団体
リーダーズ夏合宿
経営学科2年 篠崎 司

この度の課外活動リーダーズミーティング(夏合宿)において団長を務めさせていただきました。経営学科2年柔道同好会部長の篠崎です。平成30年9月6日(木)から7日(水)に課外活動団体の代表者と下級生が集まり、



千葉県長生郡長柄町にある「リソル生命の森」にて、第3回目となる「課外活動団体リーダーズミーティング(夏合宿)―サマーキャンプ―」に参加しました。

おけるコミュニケーションの重要性、後輩への接し方などを学ぶことが出来ました。その後は学友会執行部による企画として、予算折衝に向けての会計書類作成の方法や、課外活動団体の現状理解と今後の活動のため、各課外活動団体は、現状・目標・課題の3つを踏まえて3分間の内容で全員の前で報告を行いました。

2日目は、班ごとで多くの種類の昼食作りに取り組みました。2日間を通して寝食を共にして仲良くなった班のメンバー達と、楽しく作業を行いました。今回の合宿で、私は学友会執行部副委員長としても参加しましたが、学友会執行部による企画は夏休みの前から考えており、当日は自身の想像よりも良いものを見る一端を担います。



視聴覚機器の リニューアルについて(7教室)

平成30年度前期中に7教室の視聴覚機器をリニューアルしました。

また、比較的大きな教室では中間モニタも設置し、座席に

現在、多くの授業が、パソコンを用いて行われています。このため、視聴覚機器の環境改善は、学習環境に大きな意味を持っています。電子ソースは、天井に設置されたプロジェクタを通じ、教室前面のスクリーンに投影される仕組みになっています。このスクリーンに投影される画質は、プロジェクタの照度や解像度などによって変化します。

今回のリニューアルは、単に視聴覚機器の劣化によるものではなく、昨年度の学生アンケート等で視聴覚機器の照度低下などの意見が多くあっ



父母の会

父母の会会長挨拶 丸孝



日頃より父母の会活動にご理解とご協力を賜り、役員ならびに事務局一同より厚く御礼申し上げます。

この度、5月に父母の会総会にて平成30年度会長に就任する事となりました。前会長本橋隆司様には父母の会の運営や発展のために大きくご尽力されましたことを心より御礼申し上げます。本年度は大学設立30周年という大変おめ

でたく節目の年でもございませう。諸先輩方が築かれた伝統や学生の将来を考えた運営を大切に継承しながら、新しい活動にもどんどんチャレンジして新しい父母の会を目指して精一杯とめますので、ご協力をお願いいたします。

さて、今年からの新しい活動と言いますと、夏休みを中心に行われるオープンキャンパスに父母の会として数名のメンバーが参加いたしました。子供たちが将来通うであろう大学の学生の現役の親たちの声を高校生の保護者の方々に直接届けたい。保護者の方々の不安を取り除き安心して喜んでいただきたいの

思いで、父母の会としては初めての参加でしたが、本当に多くの方々から感謝の言葉をいただき、もちろん不備な点や反省すべき項目も多くございますが、このような学生学園への支援を一年通して父母の会活動の基軸にしていきたいと考えております。

また、本年度も11月に行われる学園祭において、父母の会として出店参加させていただく計画でございます。親子が学生の皆さんに一生懸命の姿を見せ伝える場であると同時にあなたかさを感じていただけるようにしたいと考えております。

私は、若輩者で不備などころも多々あると思っておりますが、「愛のある父母の会、参加して楽しい父母の会」を実現できるように、一生懸命携わってまいります。皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。簡単ではございますが、会長就任のご挨拶とさせていただきます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

千葉経済大学 ご父母との個別面談の実施

教授・父母の会顧問 高屋 和彦



5月19日(土)、千葉経済大学父母の会の定期総会が本学で開催されました。当日、総会開催の前に、ご父母と教員との個別面談を行いました。

定期総会前に実施されたこの個別面談は、日頃大学に来られないご父母の方々相互の親睦を深めるとともに、学生が通っている大学を知っていただく機会を設けるため、毎年この時期に開催されています。ご父母の方々に直接お会いし、ご父母とクラス担当教員とが直接情報交換できる場として大変好評を得ていま

す。学生の修学状況や就職状況などを知る良い機会でもありますので、ぜひご参加ください。特に、新入生のご父母には、大学での学修などの不安が解消し、新入生・ご父母共に安心して大学生活を送ることができると好評です。

在学生のご父母との面談では、前期に実施された定期試験の結果をもとに、成績表の見方や単位取得の状況、進級要件が説明されます。卒業には、4年間で計画的に授業科目を履修し単位を取得する必要がある、ご父母の関心も高いものがあります。また、今後の勉強状況はもとより、クラブ活動や就職活動その他あらゆる学生生活全般についても話し合われています。ご父母にとっては、学生の大学で



企業訪問 バスツアー



企業訪問バスツアーは、大学1～3年生、短大1年生を対象に希望者を募り、長期休業期間中に実施しています。社会や企業に対するイメージを座学だけではなく、大学からバスで企業へ向かい、「見て」「聞いて」知ることから、職業選択の視野を広げることが目的とされています。訪問先は、主に県内企業、規模の大小を問わず、それぞれの業界において大きな役割を果たし、強い成長意欲や商品力を有する企業をセレクトしています。

これまでにユアサ・フナシヨク(食品卸売業)、ホテルザマンハットン(宿泊業)、千葉テレビ放送(情報通信業)、ジェイ・エス・エス(サービス業・航空保安検査)、エフケイ(食品製造業・氷製品)、千葉製粉(食品製造業・小麦製品)など、多様な業種の企業様にご協力いただき訪問しました。各社ともに事業内容や仕事内容の説明はもちろんのこと、普段は目にすることができない場所やそこで働く方々の姿を間近で見ることができました。

一例として、(株)ジェイ・エス・エスでは、航空保安事業本部 成田空港内の保安検査

場(手荷物検査)を見学し、ポディーチェックや荷物検査を行っている保安検査員の業務や役割について説明を受けました。また、成田国際空港(株)から特別な許可を得て、空港内の各所施設を見学させていただきました。その広さ、スケールに圧倒されながら、カーゴ業務やグランドスタッフなど、様々な仕事を目撃しました。

働き方が複雑化している現在、これから社会に出る上で、職業選択は非常に重要なことです。百聞は一見に如かずの精神で、人やインターネットの情報だけではなく、足を

が何を求めているのかは、相手の立場に立ってみるだけでは分からないことがあります。さらに自分から行動を起こし、相手とコミュニケーションをとることが加わるということ大切であることを教えていただきました。

最近の社会・経済状況から、4年生のご父母はもとより、これから就職活動が始める3年生のご父母、学生が親元を離れて生活しているご父母にとって、わが子の就職活動に役立てています。

は大変気懸かりなものとなっています。学生の中には、大学卒業後、正社員ではなくフリーターや、時には、進学も就職もしないニートとなる者も見受けられます。

本学では、卒業後にフリーターやニートとならないよう、就職希望の学生に対してコース制を設けるなど多面的な就職支援活動を行うとともに、ゼミ担当教員がクラス担当教員を兼ね勉学の指導はもとより、進路・就職のアドバース、動機づけを与えるなど、全学的な進路支援を展開しています。

クラスを担当教員が面談を行いますので、家庭での親子の会話のきっかけとして、この個別面談を活用していただくことも良いかと思えます。また、ご父母の皆様から大学へのご要望もこの個別面談やその後行われる総会の折に寄せられており、ご父母と大学の意思疎通の場としてご利用

させていただきます。



ディズニー アカデミーに 参加して

経営学科3年 岡野 真希子

平成30年9月14日(金)にディズニーアンバサダーホテルで行われた「ディズニーアカデミー」に参加させていただきました。オリエンタルランドの中でキャストの方々が実践

の中でキャストの方々が実践

場(手荷物検査)を見学し、ポディーチェックや荷物検査を行っている保安検査員の業務や役割について説明を受けました。また、成田国際空港(株)から特別な許可を得て、空港内の各所施設を見学させていただきました。その広さ、スケールに圧倒されながら、カーゴ業務やグランドスタッフなど、様々な仕事を目撃しました。

働き方が複雑化している現在、これから社会に出る上で、職業選択は非常に重要なことです。百聞は一見に如かずの精神で、人やインターネットの情報だけではなく、足を

同窓会

平成30年度 同窓会定期総会・懇親パーティー開催報告

平成30年7月28日(土)に恒例となりました同窓会定期総会及び懇親パーティーが学生ホールにて開催されました。

当日は、事前に同窓会役員による理事会が開かれ、議事や進行についての確認が行われました。

その後の定期総会・懇親パーティーには総勢40名以上の方が当日の台風による悪天候のなか参加してくださいました。総会は鹿島同窓会長の挨拶に続き、鹿島会長の進行で下記の議題を参加者に諮りました。

- 第1号議案 平成29年度決算について
- 第2号議案 平成30年度予算について
- 第3号議案 同窓会各種補助金について
- (1) クラブ活動公式戦等交通費補助金について
- (2) クラブ・ゼミ合宿補助金について
- (3) 同窓生親睦会補助金について
- 第4号議案 役員選任について



議事が無事全部終了した後、いよいよ懇親パーティーに移りました。パーティーは同窓生のほか、現職の先生方や職員の方々にも大勢参加して頂き、同窓生との交流を深めることが出来ました。また、パーティーの途中に同窓会から補助金の支給を受けたクラブの代表学生よりクラブ活動



の現状や展望について報告があり、その報告に対して同窓生からは様々なユニークな質問が飛び、会場が笑いに包まれました。

懇親パーティーでは会場各所で学生時代の思い出話や、同窓生・現役学生との交流が見られ、みなさん話が弾んでいました。そしてあっという間に終了時刻となり今年度の同窓会懇親パーティーは盛会の内に終了しました。

来年度も更にたくさん同窓生にお会いしたいと思いま



す。同窓会定期総会・懇親パーティーは毎年7月最終土曜日に開催しています。同窓会から案内が届いたときに、「今年行ってみようかな」と思った方は同窓生同士お誘い合せの上是非ご参加ください。同窓会一同お待ちしております!

クラブ合宿報告 経済学科2年 越川 諒

同窓会クラブ・ゼミ合宿補助金を活用して

模型部では、ほぼ毎年夏合宿を行っています。模型の制作技術向上を図るため、様々なところに赴いています。例えば、昨年は浜松基地に戦闘機の見学と、静岡ホビーショーを見学しました。部室内では、得ることのできない知識や経験、技術力を養い、部員間のコミュニケーションや、信頼関係を築く事を目的として行います。今年の夏合宿は、8月24日(金)・25日(土)の2日間で行いました。1日目は都市部のジオラマを制作

する際の勉強のため、秋葉原新宿、渋谷などのビル群を見学しました。その後、コテージにて今年の模型部の共同制作や、今後の活動内容について全員で意見を出し合っており、話し合いました。

2日目は富士総合火力演習を見学しました。自衛隊の行う演習の一つで、実弾を使っているため、迫力が凄く、どの部分かのように動くのか、どのように汚れるか、映像や写真では得られない生の戦車を自分たちの目で見て、

模型製作に反映するべくしっかりと見学しました。

その後、富士スピードウェイにて人工建造物のデッサン大会を開催しました。光と影や、遠近感、人工建造物らしい直線などを模型で再現するため、デッサンを行うことにより学びました。また、他の部員のデッサン画に対し全員で評価しあって、さらなる技術向上を図りました。

ビルがどのように並び、車のどの部分がよく汚れるのか、巨大な人工建造物のデッサン経験などは現地ではか得られないものです。今後の模型制作にしっかりと活かしていきたいと思えます。今回の夏合宿は、同窓会クラブ・ゼミ合宿補助金を活用させていた

りました。そのため、このような貴重な経験

をできたのは、ひとえに同窓会の皆様の支援のおかげです。この度の夏合宿に当たり多大なるご支援いただき、模型部一同深く感謝しております。今後ともご支援のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

9月より着任いたしました高良佑樹と申します。出身は沖縄で、東京、北海道と渡って千葉に参りました。主な担当科目は計量経済学です。計量経済学と聞いても今一つピンと来ないかもしれませんが、実はミクロ経済学、マクロ経済学と並ぶ主要な経済学の分野の一つで、学術的な研究から政府の統計局、企業の調査部門にいたるまで、経済的手法が扱われる場面での計量経済学では統計学的手法を用いて、経済データの分

析を行います。たとえばミクロ経済学に出てくる「需要関数」が具体的などのような形をしているのかを推計すること、政府の政策決定や企業のマーケティング部門などの意思決定に役立てる、ということが出来ます。他にも「発展途上国への資金援助が及ぼす影響」や「教育投資の効果」といったような真面目な議題から「ビンテージワインの価格の予想」や「相撲の八百長」といった砕けたテーマなどもさまざまな対象に関してデータをを用いた分析を行う手法を扱う学問分野です。

近年「ビッグデータ」や「人工知能」というワードが特にニュースや経済雑誌などで取り上げられるようになってきており、公務員であっても企業勤めであっても社会に出た後にデータを分析する技術が求められる機会が多くなって

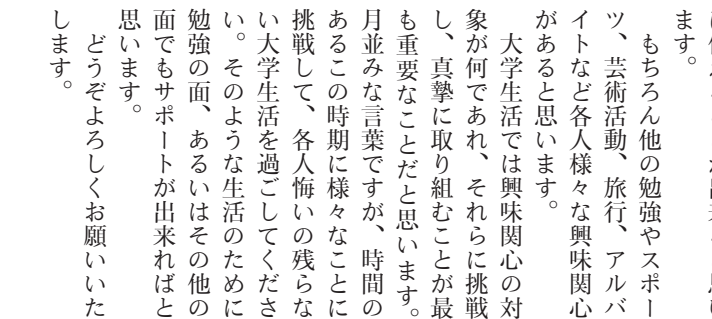
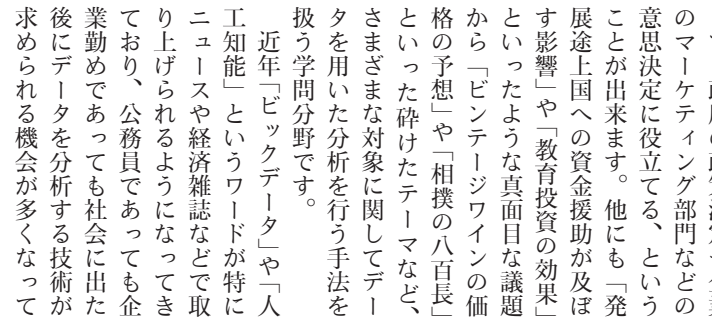
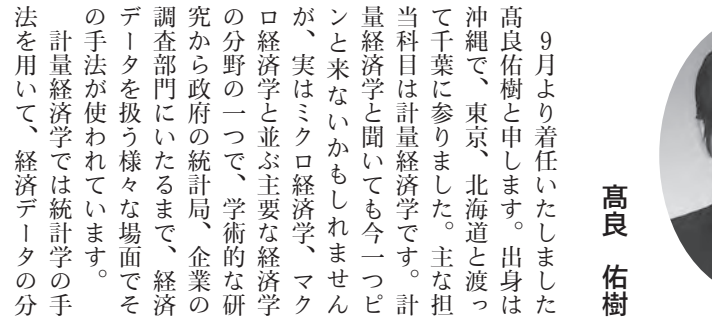
きております。計量経済学の授業に足を運んでもらえれば、このようなニーズに対応できる知見と技術をみなさんに伝えることが出来ると思えます。

もちろん他の勉強やスポーツ、芸術活動、旅行、アルバイトなど各人様々な興味関心があると思えます。

大学生活では興味関心の対象が何であれ、それらに挑戦し、真摯に取り組むことが最も重要なことだと思います。月並みな言葉ですが、時間のあるこの時期に様々なことに挑戦して、各人悔いの残らない大学生活を過ごしてください。そのような生活のために勉強の面、あるいはその他の面でもサポートが出来ればと思います。どうぞよろしくお願い致します。



模型製作に反映するべくしっかりと見学しました。



新任教員からのメッセージ

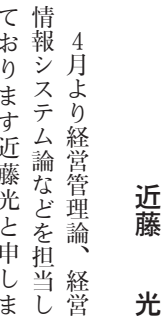


組織体に関わっています。これらの科目で学ぶことがらは、組織に関わるあらゆる人にとって、社会を理解するための基礎的な知識となるでしょう。

これに限らず、本学には多くの科目が設置されています。主体的に学び、様々な事柄への理解を深めて欲しいと思います。

しかし、ただ授業に出ていくだけで充実した学生生活と運用について学び、経営情報システム論は、組織における情報管理やネットワークの重要性について学びます。

現在の経済社会は企業に大きく依存しており、皆さんの生活は企業の提供する多様な製品・サービスによって支えられています。社会現象の背景には、数多くの企業という

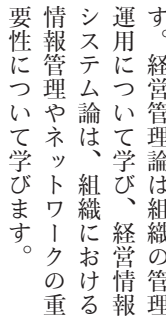


組織体に関わっています。これらの科目で学ぶことがらは、組織に関わるあらゆる人にとって、社会を理解するための基礎的な知識となるでしょう。

これに限らず、本学には多くの科目が設置されています。主体的に学び、様々な事柄への理解を深めて欲しいと思います。

しかし、ただ授業に出ていくだけで充実した学生生活と運用について学び、経営情報システム論は、組織における情報管理やネットワークの重要性について学びます。

現在の経済社会は企業に大きく依存しており、皆さんの生活は企業の提供する多様な製品・サービスによって支えられています。社会現象の背景には、数多くの企業という

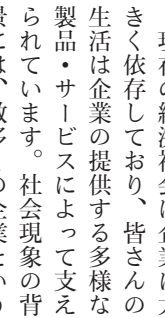


組織体に関わっています。これらの科目で学ぶことがらは、組織に関わるあらゆる人にとって、社会を理解するための基礎的な知識となるでしょう。

これに限らず、本学には多くの科目が設置されています。主体的に学び、様々な事柄への理解を深めて欲しいと思います。

しかし、ただ授業に出ていくだけで充実した学生生活と運用について学び、経営情報システム論は、組織における情報管理やネットワークの重要性について学びます。

現在の経済社会は企業に大きく依存しており、皆さんの生活は企業の提供する多様な製品・サービスによって支えられています。社会現象の背景には、数多くの企業という



組織体に関わっています。これらの科目で学ぶことがらは、組織に関わるあらゆる人にとって、社会を理解するための基礎的な知識となるでしょう。

これに限らず、本学には多くの科目が設置されています。主体的に学び、様々な事柄への理解を深めて欲しいと思います。

しかし、ただ授業に出ていくだけで充実した学生生活と運用について学び、経営情報システム論は、組織における情報管理やネットワークの重要性について学びます。

現在の経済社会は企業に大きく依存しており、皆さんの生活は企業の提供する多様な製品・サービスによって支えられています。社会現象の背景には、数多くの企業という



組織体に関わっています。これらの科目で学ぶことがらは、組織に関わるあらゆる人にとって、社会を理解するための基礎的な知識となるでしょう。

これに限らず、本学には多くの科目が設置されています。主体的に学び、様々な事柄への理解を深めて欲しいと思います。

しかし、ただ授業に出ていくだけで充実した学生生活と運用について学び、経営情報システム論は、組織における情報管理やネットワークの重要性について学びます。

現在の経済社会は企業に大きく依存しており、皆さんの生活は企業の提供する多様な製品・サービスによって支えられています。社会現象の背景には、数多くの企業という

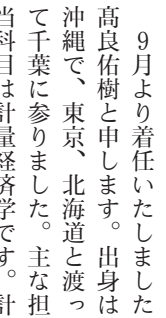


組織体に関わっています。これらの科目で学ぶことがらは、組織に関わるあらゆる人にとって、社会を理解するための基礎的な知識となるでしょう。

これに限らず、本学には多くの科目が設置されています。主体的に学び、様々な事柄への理解を深めて欲しいと思います。

しかし、ただ授業に出ていくだけで充実した学生生活と運用について学び、経営情報システム論は、組織における情報管理やネットワークの重要性について学びます。

現在の経済社会は企業に大きく依存しており、皆さんの生活は企業の提供する多様な製品・サービスによって支えられています。社会現象の背景には、数多くの企業という

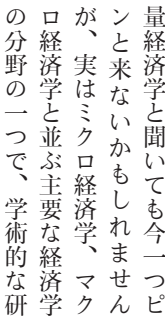


組織体に関わっています。これらの科目で学ぶことがらは、組織に関わるあらゆる人にとって、社会を理解するための基礎的な知識となるでしょう。

これに限らず、本学には多くの科目が設置されています。主体的に学び、様々な事柄への理解を深めて欲しいと思います。

しかし、ただ授業に出ていくだけで充実した学生生活と運用について学び、経営情報システム論は、組織における情報管理やネットワークの重要性について学びます。

現在の経済社会は企業に大きく依存しており、皆さんの生活は企業の提供する多様な製品・サービスによって支えられています。社会現象の背景には、数多くの企業という

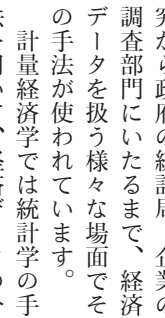


組織体に関わっています。これらの科目で学ぶことがらは、組織に関わるあらゆる人にとって、社会を理解するための基礎的な知識となるでしょう。

これに限らず、本学には多くの科目が設置されています。主体的に学び、様々な事柄への理解を深めて欲しいと思います。

しかし、ただ授業に出ていくだけで充実した学生生活と運用について学び、経営情報システム論は、組織における情報管理やネットワークの重要性について学びます。

現在の経済社会は企業に大きく依存しており、皆さんの生活は企業の提供する多様な製品・サービスによって支えられています。社会現象の背景には、数多くの企業という



組織体に関わっています。これらの科目で学ぶことがらは、組織に関わるあらゆる人にとって、社会を理解するための基礎的な知識となるでしょう。

これに限らず、本学には多くの科目が設置されています。主体的に学び、様々な事柄への理解を深めて欲しいと思います。

しかし、ただ授業に出ていくだけで充実した学生生活と運用について学び、経営情報システム論は、組織における情報管理やネットワークの重要性について学びます。

現在の経済社会は企業に大きく依存しており、皆さんの生活は企業の提供する多様な製品・サービスによって支えられています。社会現象の背景には、数多くの企業という

開催のお知らせ 第31回 大学祭

平成30年
11月10日・11日

大学祭実行委員会 委員長
経済学科2年 池上 優花



今年度の大学祭は、11月10日(土)、11日(日)に開催されます。

今年度の大学祭のテーマは、「enjoy」です。これは言葉のとおり、「楽しむ」という意味であり、大学祭に会場される方ももちろんのこと、参加団体として参加している学生も楽しむような大学祭にしたいと思っております。

テーマにいたしました。昨年度と同様、今年度も短期大学部と同一キャンパス内での開催となります。短期大学部との同一開催は3年目を迎えます。まだまだ経験不足で至らない点がありますが、皆さんに楽しんでいただける大学祭にするため、実行委員一同力を合わせて準備を進めております。昨年度に引き続き、今年度もゼミの口演・展示にも力を



入っており、先生方に指導をいただきながら、大学祭での口演に向けて準備を進めていきます。それ以外にも、お笑い芸人によるお笑いライブ、子ども向け企画としてのヒーローショー、多数の模擬店や文化系クラブによる展示などを予定しております。準備において、悩んだり、迷うこともありましたが、多くの教職員をはじめ、先輩方や参加団体の方々、実行委員、短期大学部の実行委員、地域の方々のご指導・ご協力をいただき、ようやく最終段階まで進めてこられたと思っております。

私たち実行委員が力を合わせてきた成果を是非ご覧いただき、「enjoy」いただければ幸いです。



図書館からのお知らせ 「千葉都市モノレール 人と街を結ぶ30年の歩み」を開催中です

総合図書館では千葉都市モノレールの開業30周年を記念して、下記のとおり企画展示を開催し、慣れ親しんだ千葉都市モノレールの歴史や地域交通としての役割について、資料やパネルの他、モノレールの模型や実際に使われていた部品などを展示して紹介します。

尚、今回、本学と千葉都市モノレール株式会社は相互連携協定を結び、当企画展示の共催だけでなく、大学・短大の授業内での講演や大学祭・とどろき祭、ちばモノレール祭り2018など各種イベントでも広く連携を図っています。

記

開催期間 2018年10月1日(月)～11月30日(金)
開催場所 千葉経済大学総合図書館2階閲覧室
開館日 図書館開館カレンダー
<http://lib.cku.ac.jp/>

入場無料 (一般の方も自由に見学できます)
共催 千葉経済大学総合図書館

問い合わせ先 千葉都市モノレール株式会社
千葉経済大学総合図書館

043-253-9941



第2回	11月10日(土) 10時30分～12時 藤代謙二 (ちばぎん総研顧問、元千葉市副市長) 「千葉市における行政の変遷」
第3回	11月17日(土) 10時30分～12時 市岡義章 (千葉経済大学短期大学部 教授) 「マルクス生誕200年記念企画(1)―マルクスと現代の経済―」
第4回	11月24日(土) 10時30分～12時 荒又重雄 (北海道大学名誉教授) 「マルクス生誕200年記念企画(2)―マルクスと現代の社会政策―」
第5回	12月1日(土) 10時30分～12時 高屋和彦 (千葉経済大学 教授) 「株式市場と株取引」
第6回	12月8日(土) 13時～14時30分 周炫宗 (千葉経済大学 准教授) 「千葉県の製造業企業におけるイノベーションと組織学習の現状」
第7回	12月15日(土) 13時～14時30分 大沼徹 (千葉経済大学短期大学部 教授) 「子どもをめぐる教育環境の諸問題」
第8回	2019年1月26日(土) 13時～14時30分 酒井保美 (千葉経済大学短期大学部 非常勤講師) 「日本の伝統文化―茶の湯からおもてなしの心を学ぶ―」
第9回	講師：柳亭こみち (落語協会、真打) 開催日時：2019年2月9日(土)、13:30～15:00

2018年度「オープンアカデミー」
毎年「ご好評をいただいております本学主催の公開講座「オープンアカデミー」を本年度も開催することとなりました。

興味のある方は下記申込先までお問い合わせください。
お申し込み・お問い合わせ：千葉経済大学地域総合研究所
TEL:043-253-9115、FAX:043-253-9901、E-mail:gakumu-15@cku.ac.jp

人事異動

- 兼務発令解除 (平成29年10月31日付)
魚野 力
大学・短期大学部事務局入試広報センター主任
兼情報企画戦略室主任
- ※大学学務課主任兼務を解く
- 兼務発令 (平成29年12月1日付)
平林 隆
大学・短期大学部事務局キャリアセンター室長補佐
- ※大学・短期大学部事務局情報企画戦略室室長補佐
兼務を命ずる
- 鈴木 智志
大学・短期大学部事務局短大学務課
- ※大学・短期大学部事務局情報企画戦略室兼務を命ずる
- 鶴田 朋允
大学・短期大学部事務局短大学務課
- ※大学・短期大学部事務局情報企画戦略室兼務を命ずる
- 採用
雷岡大三郎
大学・短期大学部事務局主監付 (嘱託)
- 退職 (平成30年3月31日付)
花形美保子
大学・短期大学部事務局キャリアセンター (嘱託)
- 松丸桃子
大学総合図書館図書課 (嘱託)
- 採用 (平成30年4月1日付)
池原 由樹
大学・短期大学部事務局キャリアセンター (嘱託)
- 酒巻 菜美
大学総合図書館図書課 (嘱託)
- 昇任 (平成30年4月1日付)
魚野 力
大学・短期大学部事務局入試広報センター室長補佐
- 藤田 幸枝
大学・短期大学部事務局入試広報センター係長
兼情報企画戦略室係長
- 配置換 (平成30年4月1日付)
白鳥 真清
大学・短期大学部事務局庶務課長代理
兼法人事務局総務課 (管財班)
- 秋吉 正裕
大学・短期大学部事務局短大学務課係長
兼情報企画戦略室係長
- 鶴田 朋允
大学・短期大学部事務局入試広報センター
- 退職 (平成30年4月30日付)
長谷川仁美
大学・短期大学部事務局入試広報センター (嘱託)
- 兼務発令 (平成30年5月1日付)
前山さよみ
千葉経済大学法人事務局主監
- ※大学・短期大学部事務局情報企画戦略室兼務を命ずる
- 採用 (平成30年7月1日付)
山本 朋子
大学・短期大学部事務局入試広報センター (嘱託)
- 兼務発令解除 (平成30年8月31日付)
京相 吉孝
大学・短期大学部事務局主監兼入試広報センター参事
- ※入試広報センター参事兼務を解く